

# 平成23年度高鍋町事務事業評価表

## ◎事務事業の概要

事務事業名	一般廃棄物処理事業		基本目標	廃棄物処理体制の整備		
担当課(局)・係	町民生活課	環境保全係	記入者	金丸寿生	評価者	三浦 敏
評価状況	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 評価対象外 ※評価対象外を選択した場合は、その理由を下段から選んでください					
	理由	<input type="checkbox"/> 法定受託事務である <input type="checkbox"/> H24年度以降実施しない <input type="checkbox"/> その他(※下段に理由を記入)				

## ◎事務事業の目的・内容

事業の目的	対象(誰を・何を)	一般廃棄物の適正処理									
	意図・目的	一般廃棄物を適正に処理することで循環型社会の形成を目指し、経費の抑制を図る。									
事業の内容	高鍋町から分別・収集した廃棄物を、一部事務組合(処理の広域化)で処理することで、処理経費の抑制を図り、循環型社会の形成を効率よく推進していく。										
主な支出項目	22年度決算額	256,738	千円	23年度予算額	256,738	千円	事業従事者数	H22 0.06	人	H23 0.06	人
	負担金	242,926	千円	国庫支出金		千円	22年度人件費	432			千円
	指定ごみ袋製造	7,255	千円	県支出金		千円	23年度人件費	428			千円
	指定ごみ袋販売委託	6,557	千円	地方債		千円	23年度予算額における一般財源の割合(H23)		100.0	%	
			千円	一般財源	256,738	千円	根拠法令・要綱等があれば記載してください				
		千円			千円	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
町の補助事業	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国県補助			補助事業名							
	補助交付団体			補助金要綱							
	22年度	補助額	#N/A	円	補助の形態	#N/A	23年度補助額		円	終期	年度
		団体の決算額	#N/A	円	昨年度までの補助金見直しの状況・検討委員会での決定事項等						
補助の割合		#N/A	%								
	繰越額	#N/A	円								

## ◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか	
	1 処理量	金属類・プラスチック製容器包装類・古紙類を再資源化した	
	2 売却資源量	有価物として資源物を売却し、処理経費の抑制が得られた。	
活動指標	3 負担金の削減	可燃ごみの減量を訴え、負担金の削減につなげた。	
	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に	
	1 搬入ごみ量	ごみの分別指導・広報を行い、有価物の再資源化、可燃ごみの減量を訴えた。	
	2 広報	処理負担を軽減するため、住民に対し広報を発行し、ごみ減量化、資源化を促した。	
	3 ごみ処理手数料(指定袋)	指定袋を購入し住民に販売、町の収入とすることで、処理等に係る経費を負担してもらう。	

## ◎達成状況

指標名	単位	21年度			22年度			23年度		
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率
成果指標	処理量	目標値	t	6,233	6,290	6,250				
		実績値		6,233	6,247					
		達成率	%	#DIV/0!	99.3%					
成果指標	売却資源量	目標値	t	732	755	754				
		実績値		732	732					
		達成率	%	#DIV/0!	97.0%					
成果指標	負担金の削減	目標値	千円	264,533	250,378	245,203				
		実績値		264,533	241,952					
		達成率	%	100.0%	96.6%					
活動指標	搬入ごみ量	目標値	t	6,547	6,700	6,700				
		実績値		6,699	6,698					
		達成率	%	102.3%	100.0%					
活動指標	広報	目標値	回	3	3	4				
		実績値		3	3					
		達成率	%	100.0%	100.0%					
活動指標	ごみ処理手数料(指定袋)	目標値	千円	40,335	41,110	36,585				
		実績値		35,933	35,810					
		達成率	%	89.1%	87.1%					

事務事業名	一般廃棄物処理事業	担当課(局)	町民生活課
-------	-----------	--------	-------

◎事務事業の評価

	評価する項目	点数	
		自己評価	委員評価
(必要性)	◎目的からして町が行うべきか	2	-
	◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか	2	-
	◎社会情勢(住民ニーズ)に適應しているか	2	-
	◎事業廃止による影響があるのか	2	-
有効性	◎目標に対して成果は得られているか	2	-
	◎すでに目的は達成されていないか	2	-
効率性	◎活動量の効果は実際に上がっているか	2	-
	◎費用対効果が十分に認められるか	2	-
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	0	-
合計(最高18点)		16	-

※町補助をしている場合のみ記入

(公益平性)	◎公益性が高いか ※公益性:不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与していること		-
	◎行政では対応できない部分を、補助事業がカバーしているか		-
	◎町民の理解が得られる事業であるか		-
合計(最高4点)		0	-
その他			

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	<p>◎担当者の方針に対する評価者としての所見</p> <p>◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等</p>	<p>町のごみ処理経費については、ほとんどエコクリーンプラザみやざきや西都児湯クリーンセンターへの負担金で占められており、これら事業所の総事業費を参画市町村で按分しており、本町のごみが減少したからといって必ず金額が減少するものではない。</p> <p>しかし、ごみの量もH20年度以降わずかずつではあるが増加している傾向にあり、今後もごみ排出量を削減していく目標を持ち、循環社会を推進するためにも、町民各位へ分別収集をお願いしていく必要がある。</p>	今後の方向性																											
			<table border="1"> <tr> <td>事業の方向性</td> <td>拡充</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止</td> <td>縮小</td> <td>現状維持</td> <td>拡充</td> <td>コスト</td> </tr> </table>	事業の方向性	拡充			○			現状維持						縮小						廃止						廃止	縮小
事業の方向性	拡充			○																										
	現状維持																													
	縮小																													
	廃止																													
	廃止	縮小	現状維持	拡充	コスト																									

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	◎ごみ減量化に向けた計画を作成し、町民の理解を深める方策を考えるべきである。
	コスト	縮小	
	委員評価	-	
	外部評価	-	
◎ゴミの減量化を図るべき事業について評価を行うべきではないか。 ※評価対象として馴染まない、という意見があったため、次回以降要検討。			